東浦町

業務及び予算の見直しについて

2026年９月　政策課

１　本日のご報告について

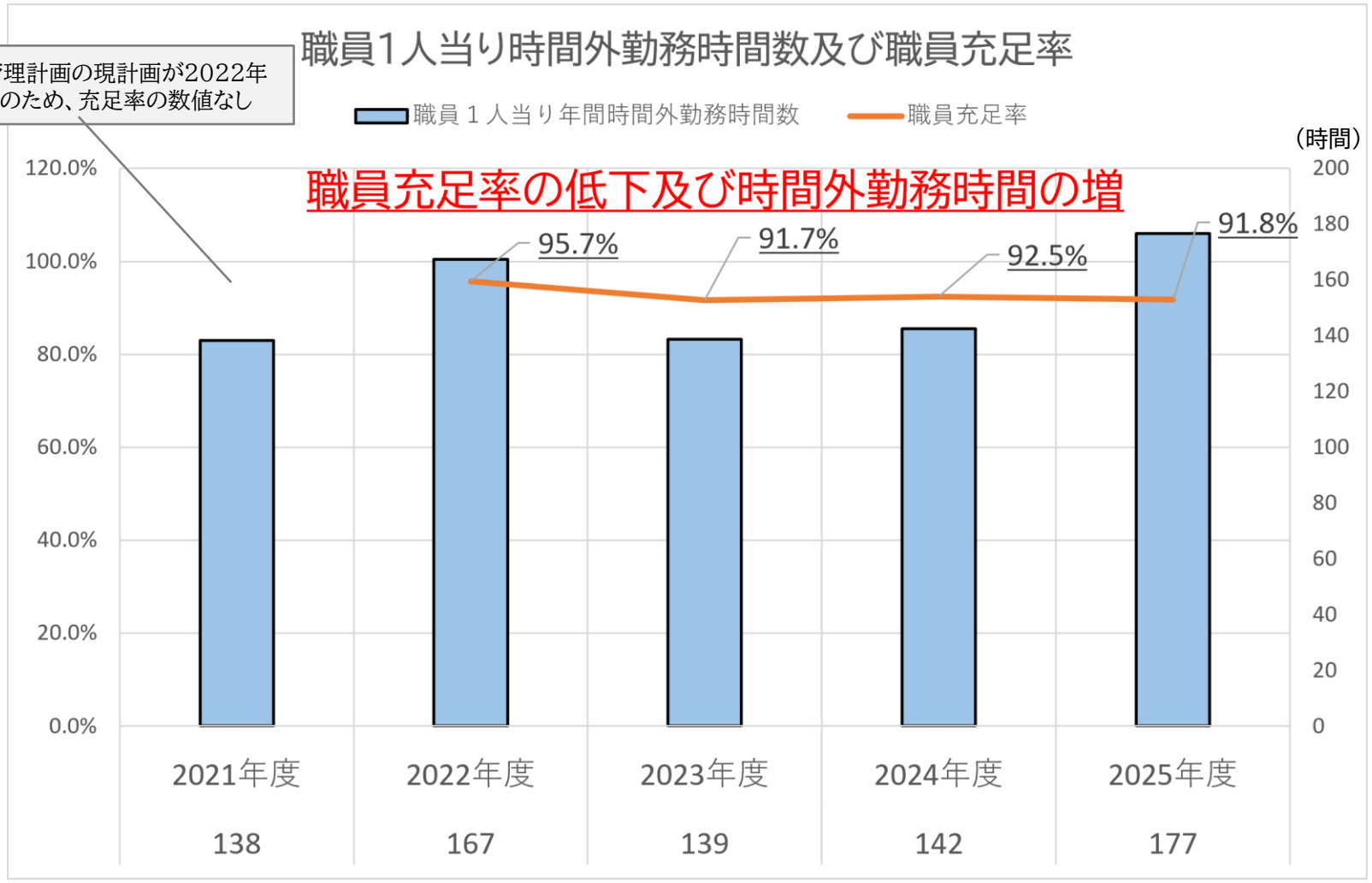
- 現在、来年度予算編成に向けて、全庁的な業務及び予算の大幅な見直しに向けて準備しています。

- 業務及び予算の見直しは、毎年度の次年度当初予算の査定・裁定の中で実施しているところですが、増え続ける時間外勤務、将来の新規事業のための資金需要を見据え、予算の査定・裁定とは別に、大幅な見直しに着手することとしました。

- 本日は、見直しを実施することに至った、本町の時間外勤務の状況、財政状況等をご報告します。

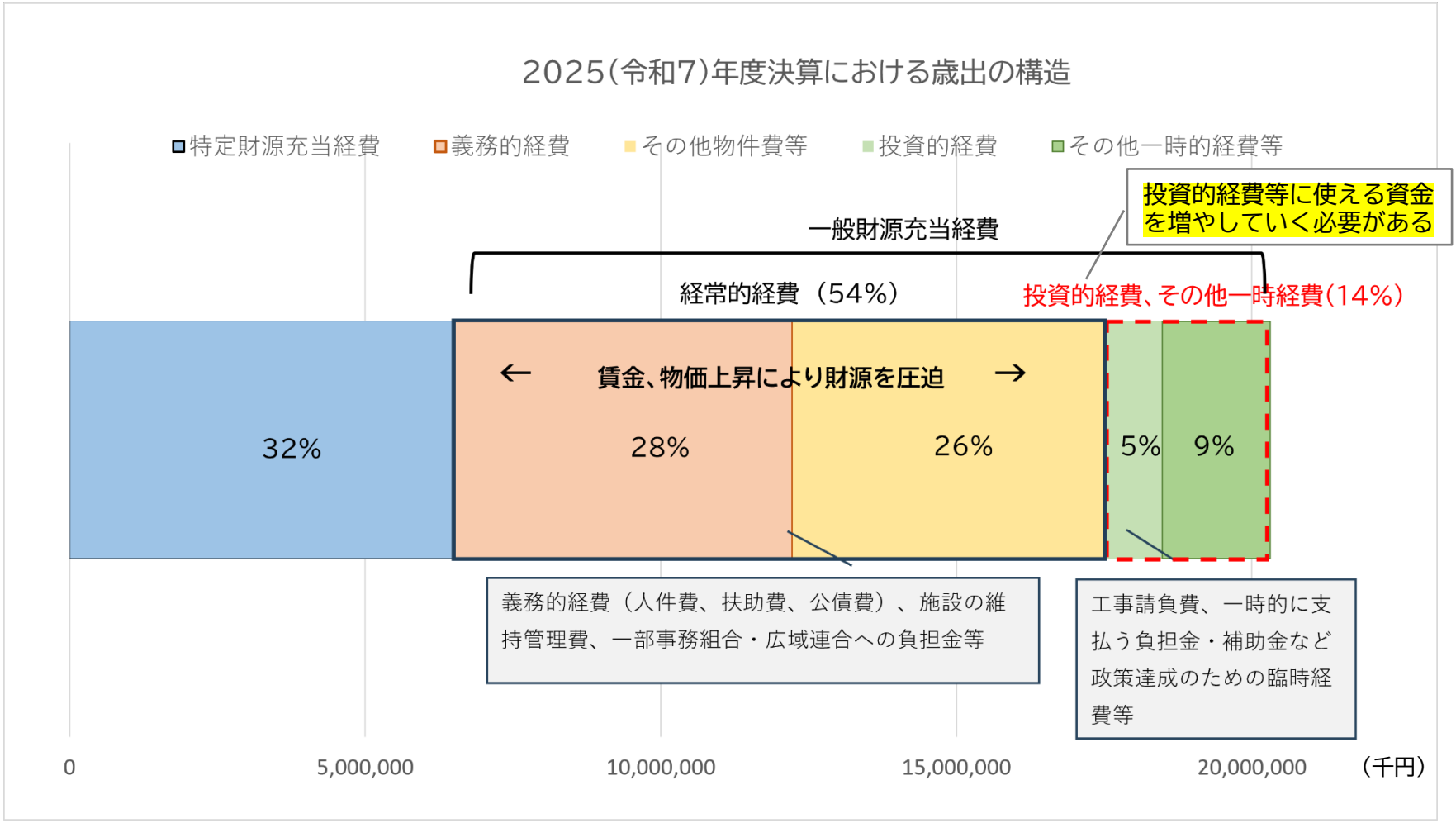
2　時間外勤務等の状況

定員管理計画の現計画が2022年度からのため、充足率の数値なし

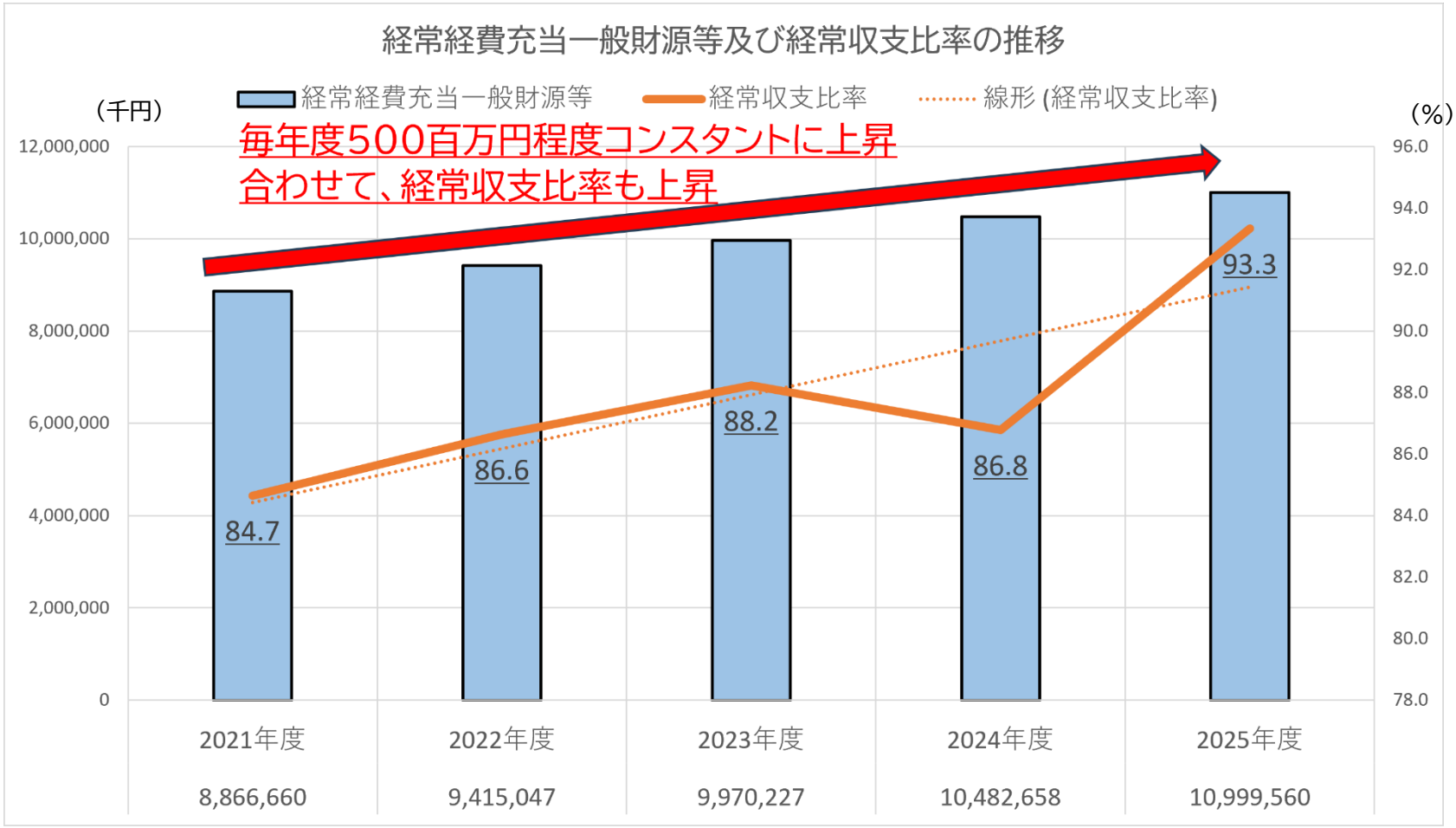


３　本町の財政及び経済指標の状況

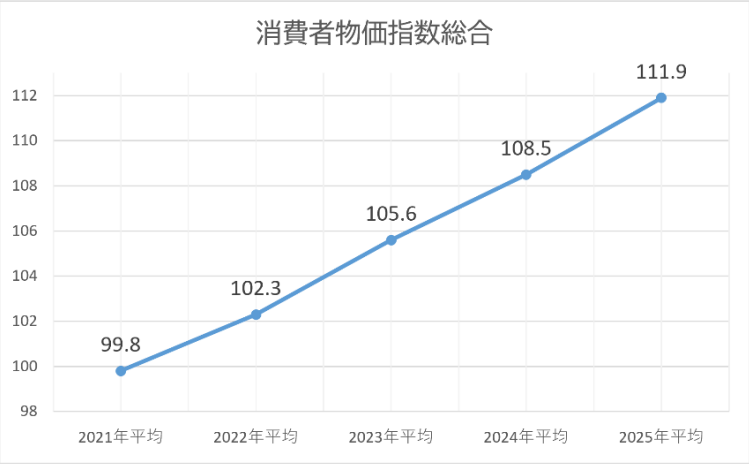
（１）令和７年度決算歳出の構造

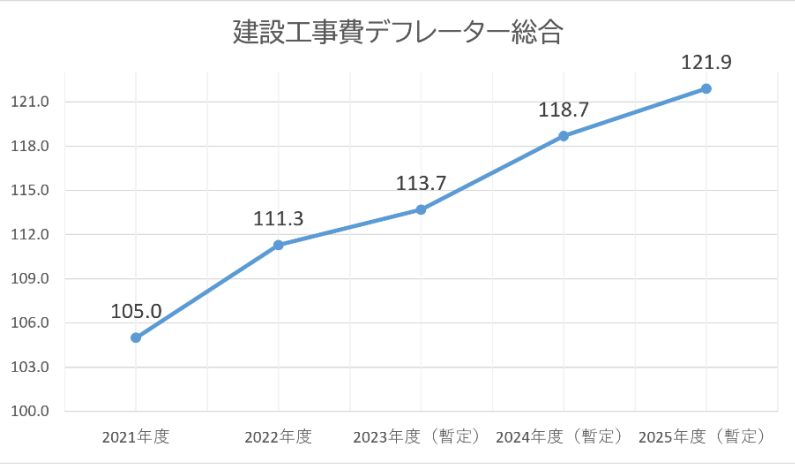


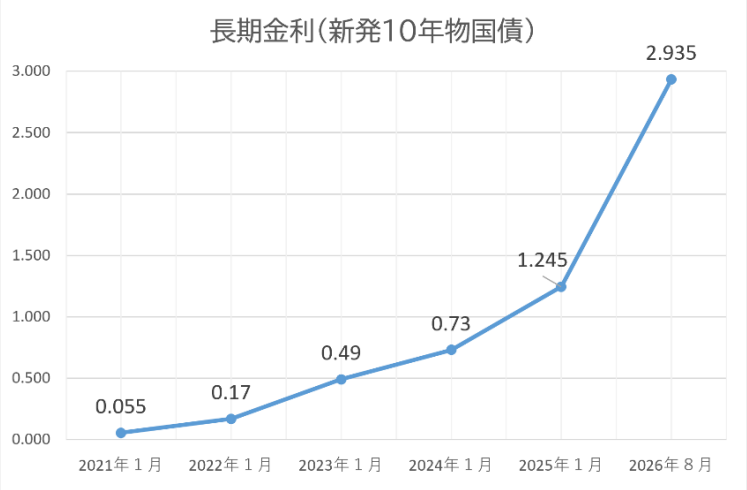
（２）経常経費充当一般財源等の推移



（３）経済指標の状況







・原油価格、AI関連需要の増加、為替円安などの影響から、物価関連の指数が上昇しています。

・金利も上昇基調にあり、特に、今年に入ってからの伸びが顕著です。

状況分析のまとめ等（1/2）

- １人当りの時間外勤務時間数が上昇しています。
- 賃金上昇、物価上昇に伴い、一般財源を充当しなければならない経常経費がコンスタントに上昇しています。
- 2025年度には、経常収支比率が93.3%になり、前年度比で、6.5ポイントの大幅悪化となりました。
- 現在の状況が続けば、新たな施策や投資事業に使える一般財源が少ない中、さらに余裕がない状況になる可能性が高いと考えられます。

状況分析のまとめ等（2/2）

- 財政健全化指標は、基金の増などにより、良好な数字を保っているものの、金利上昇を踏まえると、交付税措置が有利なもの以外は、できるだけ起債を抑制すべき局面です。従って、経常経費などを見直し、資金に余裕を持たせ、新たな施策や投資事業を行う余地を作る必要があります。
- 業務、予算ともに、既存事業を大幅に見直し、**新たな本町のステップアップのための準備を始めなければならない**と判断します。

- 見直し結果は、本年12月にお示しする予定です。